VEETA

人工炭酸泉装置

RAMUNE Spa

取 扱 説 明 書

(*MODEL HS-800*)



ウィータ株式会社

はじめに

　このたびは、人工炭酸泉装置『ラムネスパ』をお買い上げ頂き、
誠にありがとうございます。
　装置をお使いになる前に本書をよくお読みの上、正しくお使いいただきますよう
御願いいたします。
　また、本書に記載されている内容以外のご使用方法により起きた不具合、破損
に関しては保証の対象外となりますのでご注意ください。
　後でわからないことやお困りのことが起こったときなど本書が必要となりますので、
お読みになった後は本書を大切に保管してください。

安全にご使用いただくために

安全上の注意事項

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性があること、および物的損害のみが発生する可能性があることを示しています。

万が一、異常が発生したとき

⚠ 警告	焦げ臭いにおいを感じたり、煙が発生した場合は、直ちに電源を切りプラグをコンセントから抜いてください。煙が消えるのを確認後、弊社または販売会社までご連絡ください。お客様ご自身での修理は危険ですので絶対におやめください。異常状態のまま使用すると、火災･感電の原因になります。

ご使用上の注意

⚠ 警告	装置に供給する炭酸ガスの圧力は0.3～0.4MPa前後とし、0.5MPaを超えないようにしてください。
	濡れた手でコンセントにプラグを抜き差ししないでください。 感電、火災、故障の原因になります。
	弊社の指定するサービス員以外は絶対にカバーを外したり分解、修理は行わないでください。内部には高電圧部分があり感電する恐れがあります。また、発火、異常動作などを引き起こす場合があります。
	AC１００V（５０／６０Hz）以外の電源を使用しないでください。 感電、火災の原因になります。また、装置が破損する恐れがあります。
	可燃ガスが発生するような薬品を使用したり、可燃ガス雰囲気中で使用しないでください。
⚠ 注意	本体に向けて直接水を掛けないでください。 清掃する場合は濡れたタオルで拭いてください。 装置は内部に水が入りにくい構造となっておりますが、防水ではありません。

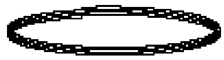
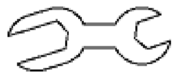
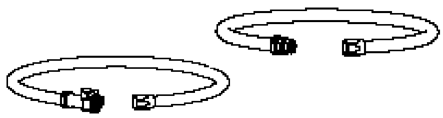
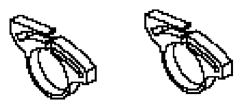
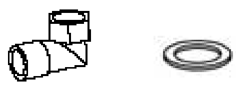
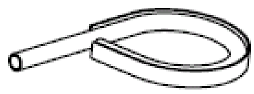
設置または保管上の注意事項

⚠ 警告	可燃ガスが発生するような薬品を使用したり、可燃ガス雰囲気中に保管または設置しないでください。
⚠ 注意	腐食性のガスが発生する場所では、保管または設置しないでください。
	温度（5～35℃）、湿度（10～95%）の範囲で保管してください。
	結露しない場所に保管または設置してください。
	不安定な場所や危険な場所に放置したり、強い衝撃を与えたり、落下させないでください。
	装置の上に物を置かないでください。

目　次

1．梱包内容

1－1　本体、付属品

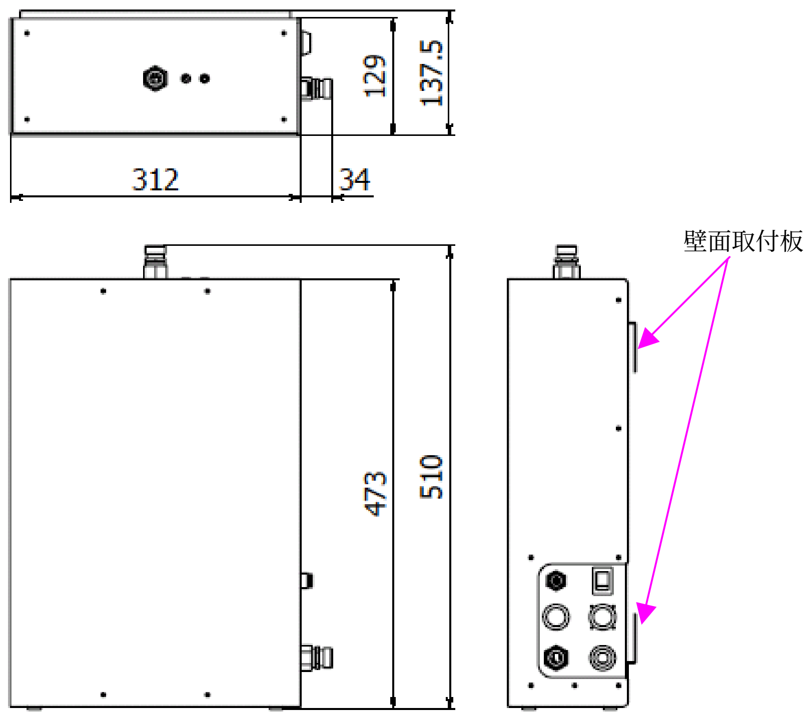
分　類	名　　　　称	数　量	外　　　観
本　体	ラムネスパ (HS-800)	1	
付属品	取扱説明書	1	
	手動バルブ パッキン（1枚）	1	
	炭酸ガス用ホース (外径8mm　長さ5m)	1	
	炭酸ガスボンベ交換及び ホース接続用スパナ	1	
	接続ホース(2種類)	各1	
	カプラー(2種類)	各1	
	ホースバンド	2	
	エルボ継手 パッキン（1枚）	1	
	シャワーチューブ (内径15mm)	1	
	炭酸ガス用圧力調整器 (ヒータなし)	1	

2. 仕様

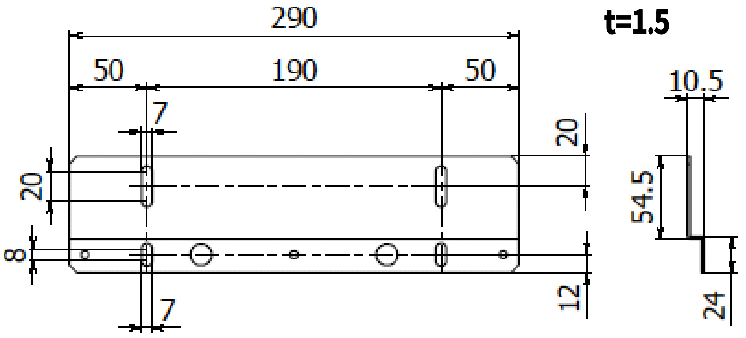
項　　　目	仕　　　　　様
炭酸泉濃度	1，000ppm以上
給湯圧力	0．03Mpa以上（8リットル／毎分　給湯時）
給湯温度	50℃以下
電　　　源	AC100V 50／60Hz 130W
電源コード長	5m
消耗品	炭酸ガス（お客様にてご用意下さい：弊社にて仲介も致します）

3. 寸法図

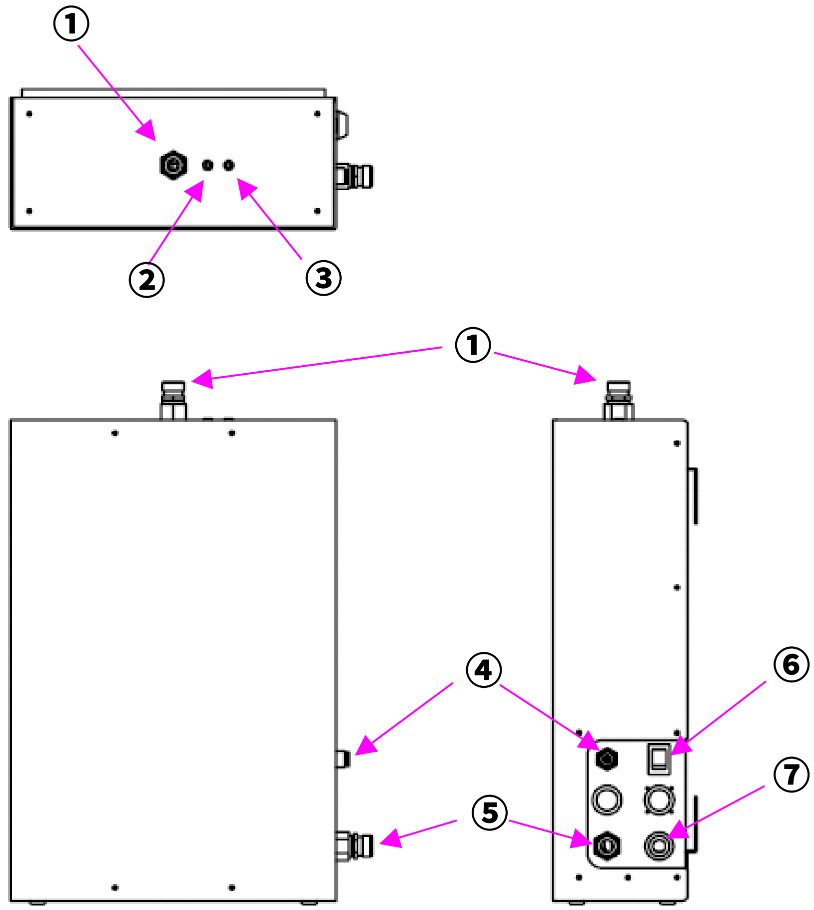
3－1　本体部



3－2　壁面取付板



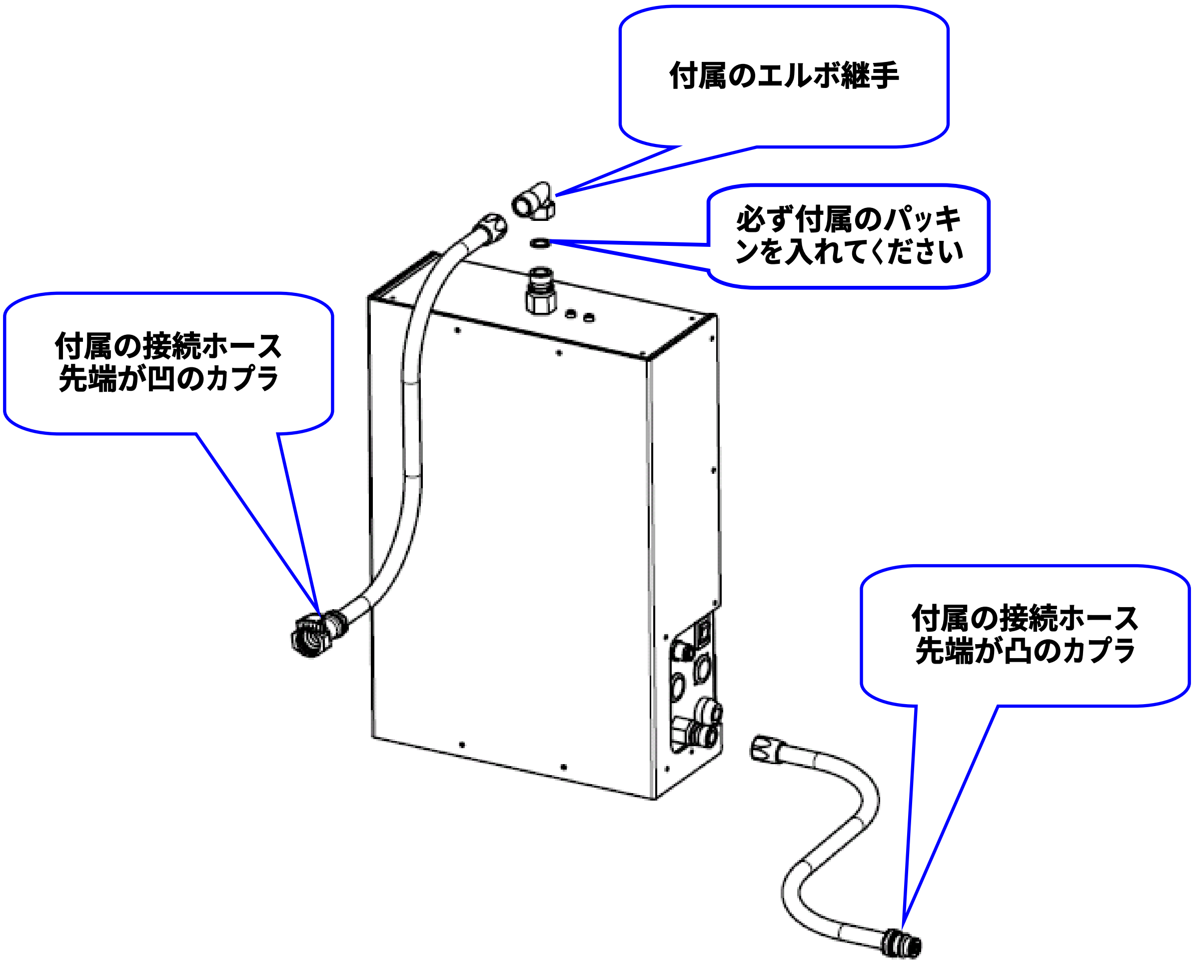
4. 各部の名称と機能



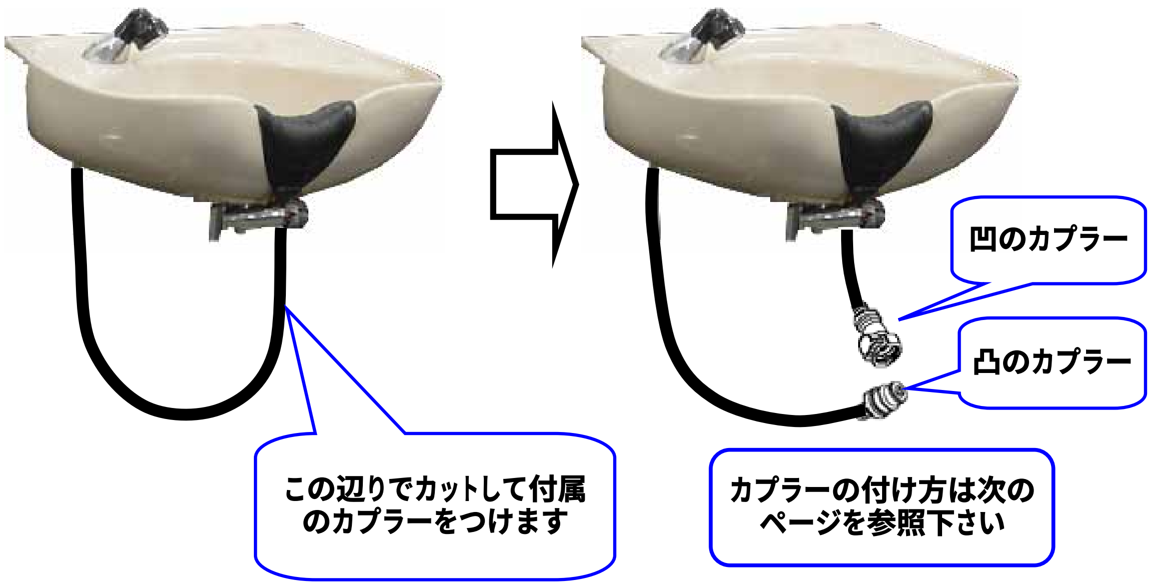
番　号	名　　　称	機能　および　備考
①	吐水口	炭酸泉／お湯の吐水口 (G 1／2)
②	電源ランプ	電源オンにて点灯
③	警告ランプ	炭酸ガス切れなどのエラー時に点灯
④	炭酸ガス供給口	炭酸ガスの供給口 (付属チューブ用)
⑤	給湯入口	お湯の給湯口 (G1／2)
⑥	炭酸泉スイッチ	炭酸泉／お湯の切換スイッチ
⑦	電源コード	本体への電源供給コード

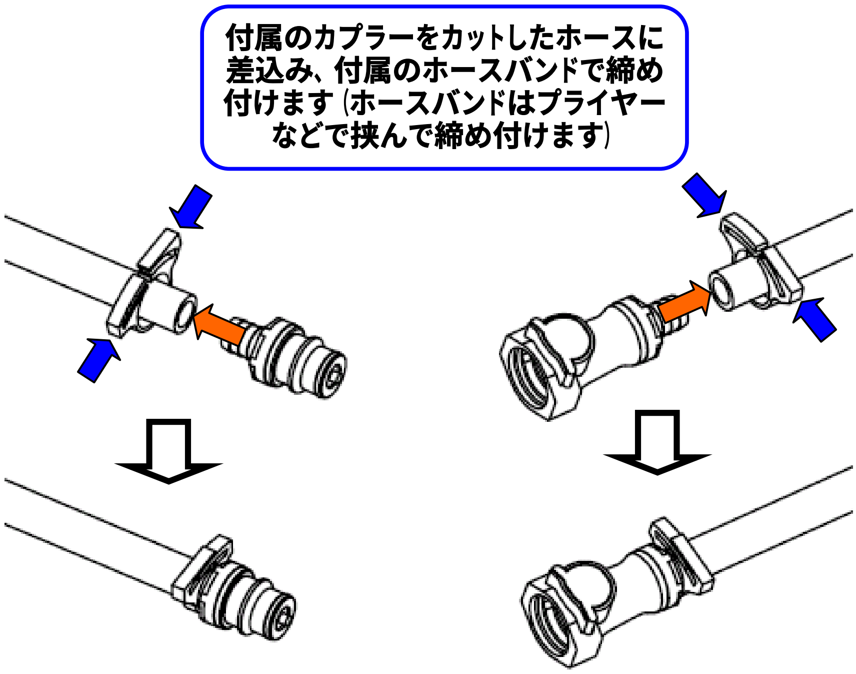
5. 設置

5－1　ホースの接続

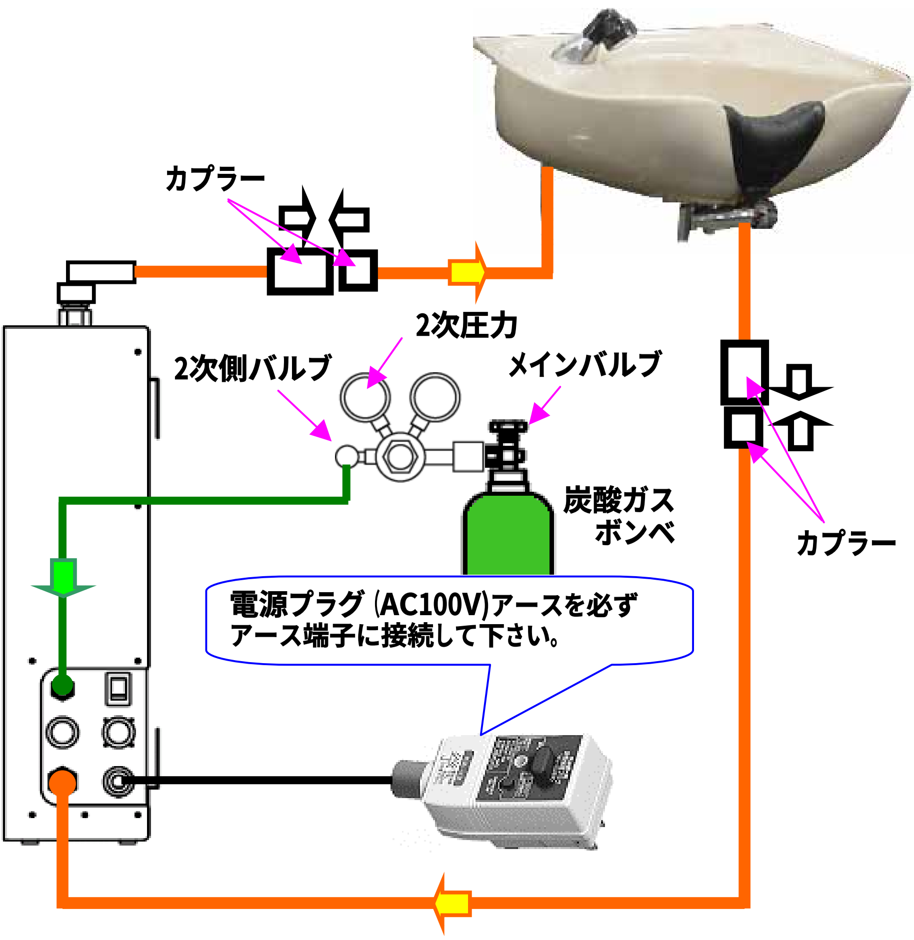


5－2　シャンプーボウル既設ホースの加工





5－3　全体の接続イメージ



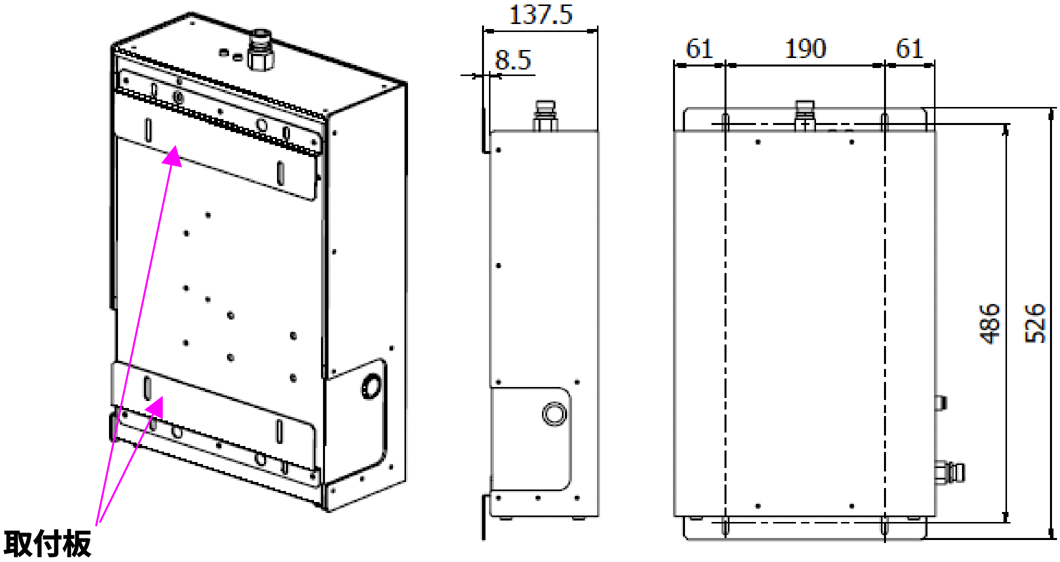
5－4　本体の設置

5－4－1　壁面直接取付

①　本体に取付けられている上下側の取付板を取外し上下とも180度回転させて取付ける。

＊取外したねじは全て締めて下さい。

②　取付板の長穴を使用して本体を壁面にビス止めする。



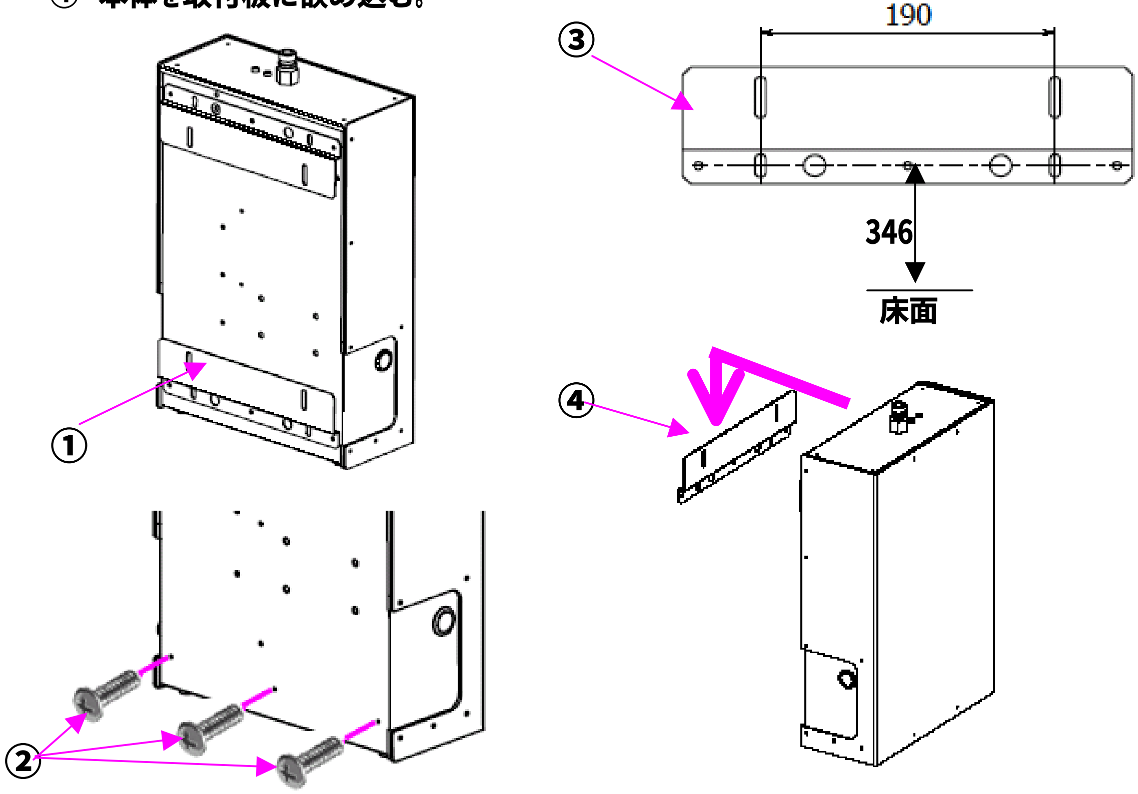
5－4－2　転倒防止用取付

①　本体に取付けられている下側の取付板を取外す。

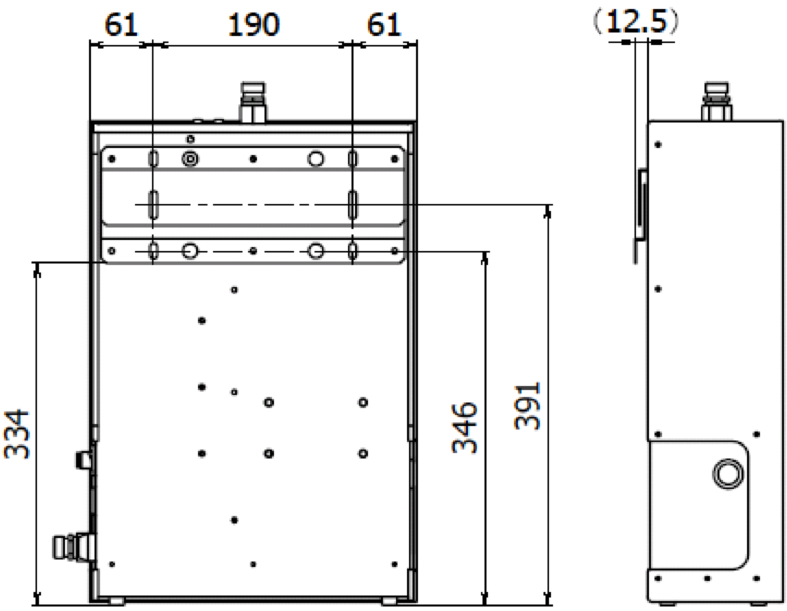
②　①で取外したねじを元の所に締める。

③　取外した取付板を床面より346mmの壁面の取付ける。

④　本体を取付板に嵌め込む。



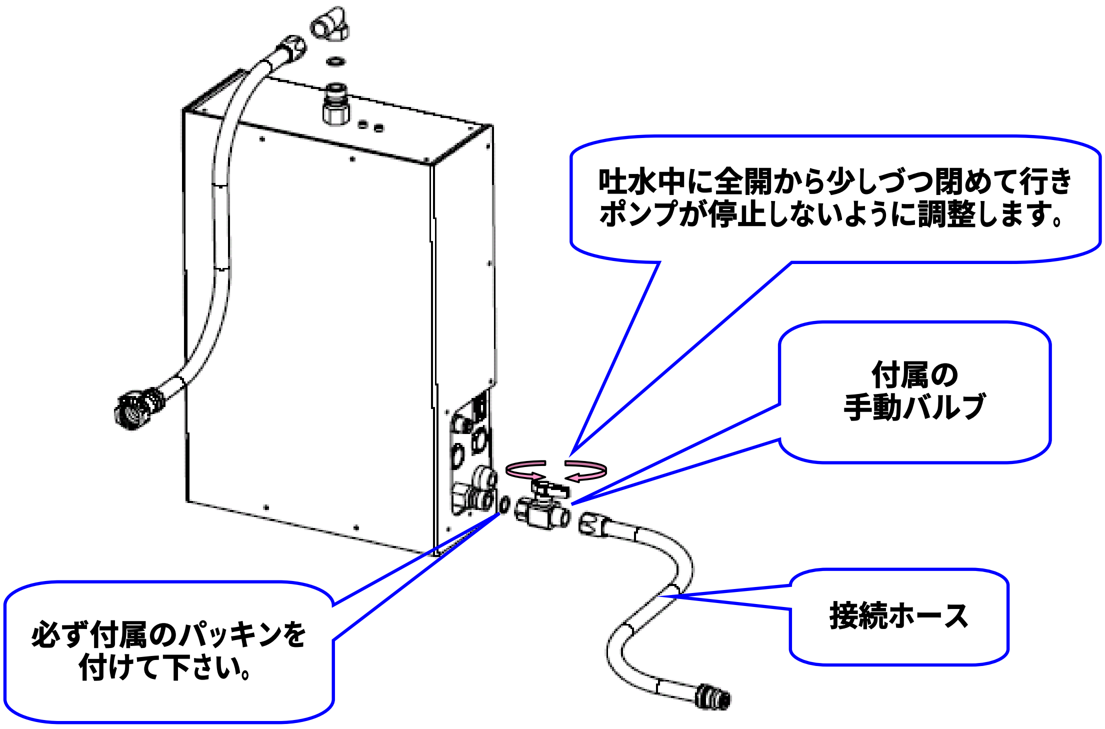
参考寸法



5－5　給湯圧力が高すぎてポンプが停止する場合

給湯圧力が規定値より高すぎる場合は、本機は安全のためポンプの動作を停止します。

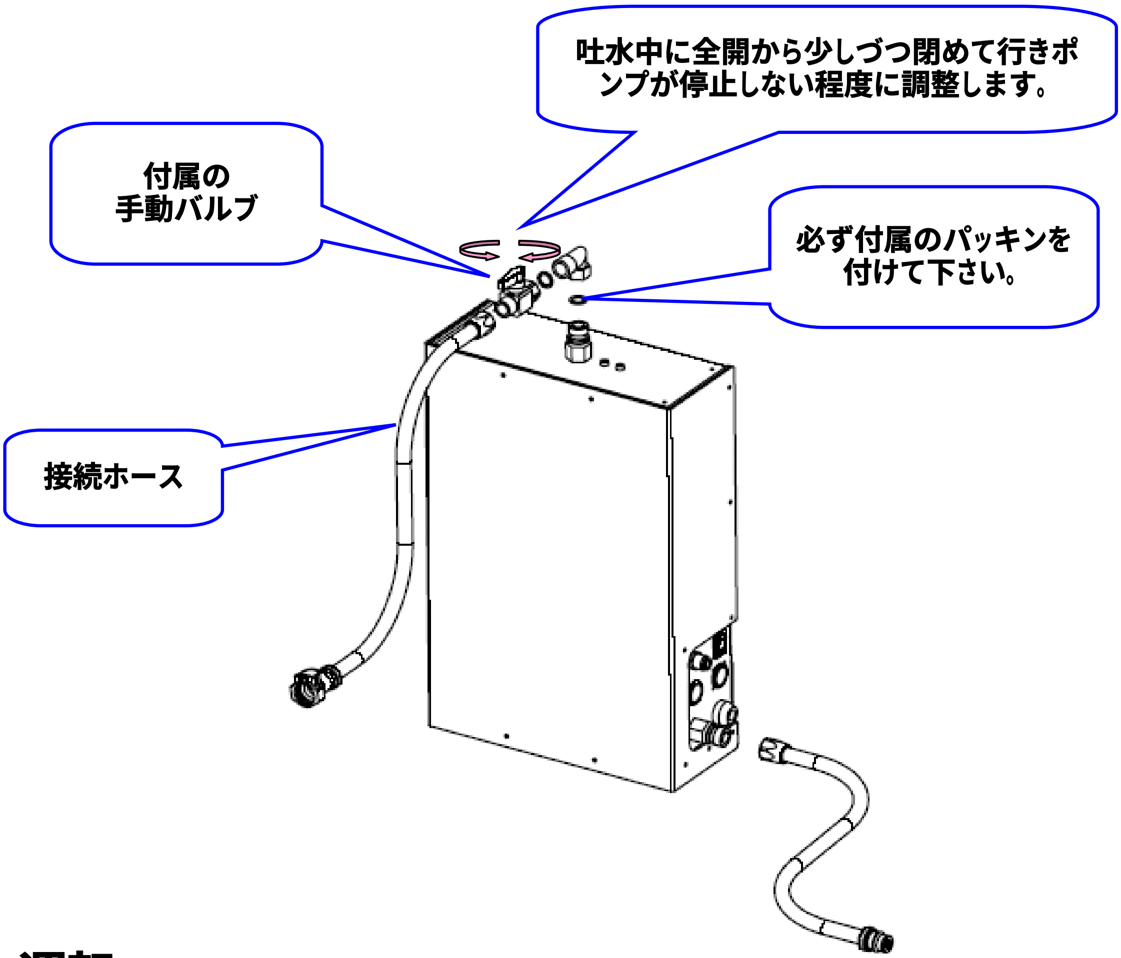
吐水中にポンプが起動－停止－起動を繰返す時は下図のように給湯口に付属品の
手動バルブを付けてポンプが停止しないように調整して下さい。



5－6　給湯圧力が低くて炭酸濃度が低い場合

給湯圧力が低すぎると、生成される炭酸泉の濃度が低くなります。

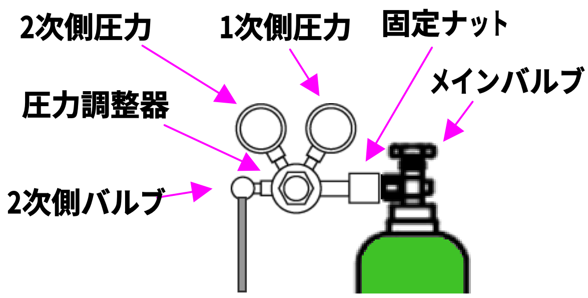
炭酸泉の濃度が低いと感じる場合は、吐水口に付属品の手動バルブを取付けて
吐水量を少なくしてください。（あまり、絞りすぎるとポンプが起動―停止を繰り返す
ことがありますので、その場合はもう少し開いてください）



6．運転

6－1　準備

① 炭酸ガスボンベ上部のメインバルブを左に止まるまで回して開きます。
※メインバルブを開く前に、ボンベに圧力調整器が取付けられ、ホースで圧力調整器と
本体が接続されていることを確認してください。

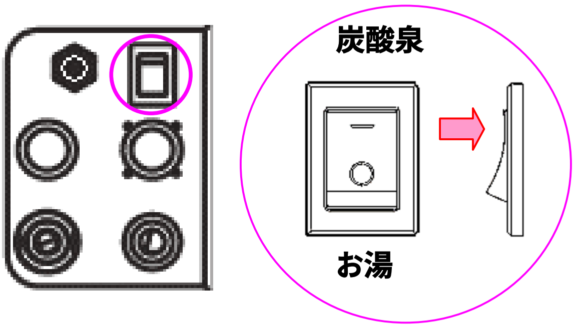


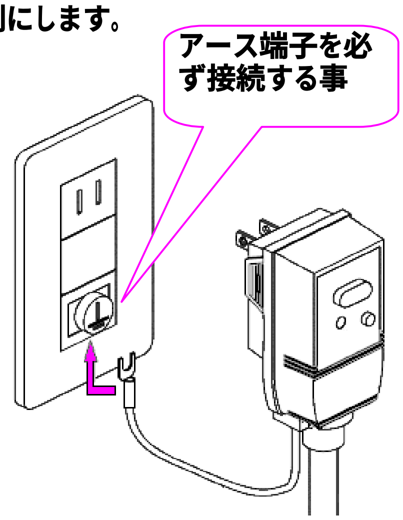
② 炭酸ガス用圧力調整器の2次側圧力が0．35MPa前後になっていることを確認してください。
0.25MPa以下の場合は炭酸ガスボンベが空になっていますのでボンベを交換して下さい。
＊炭酸ガスボンベを新しいボンベに交換しても 2次圧力が0．35MPa前後で無い場合は、8項の「圧力調整器の調整」を参照して調整して下さい。

③ 2次バルブを左に止まるまで回してバルブを開きます。

④ 本体の電源プラグをAC100Vのアース付きコンセントに差し込み、アースを接続します。

⑤ 本体側面の「炭酸泉／お湯」切換スイッチを炭酸泉側にします。





⚠ 注意	コンセントは必ずAC100Vのアース付きコンセントに差し込んでアースを接続してください。それ以外の電圧のコンセントには絶対に接続しないでください。
	炭酸泉の給湯、シャワーを使用していて炭酸濃度が低いと感じられましたらお湯の給湯（6－4項参照）を2分間ほど実行して下さい。お湯の給湯で炭酸ガス混合槽の排気が行われます。
⚠ 警告	炭酸ガスボンベのメインバルブを開ける際は、ボンベと圧力調整器が接続されていることを確認してから開けてください。

6－2 炭酸泉の吐出

① 換気扇を回してください。
炭酸泉のシャワー運転は、換気扇を回した状態でおこなってください。

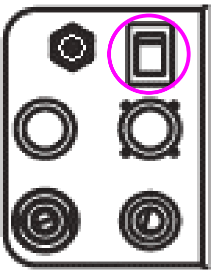
② シャワーの蛇口を開きます。
シャワーヘッドから炭酸泉が出ます。
（電源投入直後の最初の5ℓは内部の空気抜きのため、お湯が吐出されます：赤ランプ点滅）

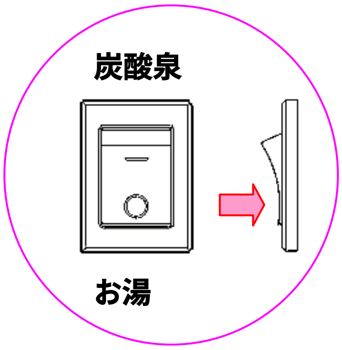
③ シャワーの蛇口を閉めると、吐水もとまります。

⚠ 注意	シャワーの蛇口は全開でご使用下さい。蛇口を全開にしないと炭酸泉濃度が上がらなかったり、ポンプが動作しない場合があります。
	電源をオンにした最初の給湯で5ℓは内部混合槽の排気動作を行います。この間はお湯は出ますが炭酸泉ではありません。（排気動作中はエラーランプが点滅します。）

6－3　お湯のシャワー（炭酸泉ではなくお湯のシャワー）

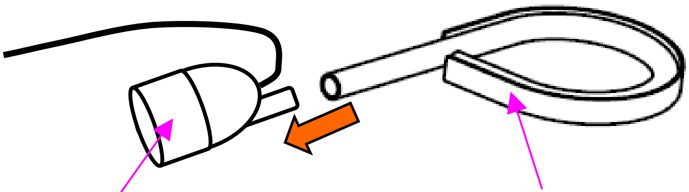
本体側面の「炭酸泉／お湯」切換スイッチをお湯側にし蛇口を開けば普通のお湯が出ます。





7．シャワーチューブの使い方

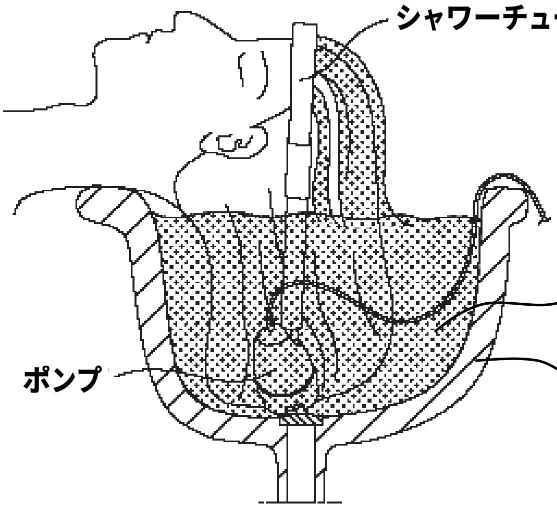
① 付属のシャワーチューブの長い方のチューブに市販のバスポンプを差込みます。
（シャワーチューブの内径は15mmです）



② シャンプーボウルの排水口に栓をして炭酸泉を溜めます。

③ 下図のようにシャワーチューブでこめかみをを挟むようにセットしします。
その際、シャワーチューブの穴が多く開いている方を頭頂部に向けてセットします。

④ ポンプのスイッチを入れると、シャンプーボウルに溜まっている炭酸泉を吸い上げて頭部に流す循環が始まります。そのまま、5分程度循環を行います。



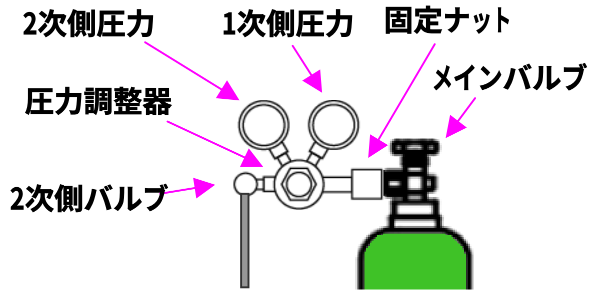
⚠ 警告	ポンプのスイッチボックスに水を掛けたり、濡れた手で触らないで下さい。 感電したりショートすることがあり危険です。

8．炭酸ガスボンベの交換

① 炭酸ガスがなくなるとエラーランプが点灯し運転が停止します。

② 炭酸ガスボンベのメインバルブを右に止まるまで回してバルブを閉じます。

③ 2次側バルブを右に止まるまで回してバルブを閉じます。



④ 炭酸ガスボンベに接続されている圧力調整器の固定ナットを付属品のスパナで緩めてボンベを取り外し,新しいボンベと交換します。

⑤ 炭酸ガス用の圧力調整器を固定ナットで新しいボンベに取付けます。

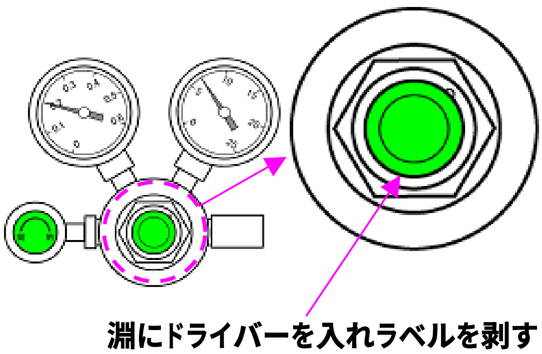
⑥ 炭酸ガスボンベのメインバルブを左に止まるまで回してバルブを開きます。
メインバルブを開ける前に、必ず固定ナットが完全に締まっているのを確認してください。

⑦ 炭酸ガス用圧力調整器の2次側圧力が0．35MPa前後になっていることを確認します。
＊炭酸ガスボンベを新しいボンベに交換しても2次圧力が0．35MPa前後で無い場合は、
下記圧力調整器の調整を行って下さい。

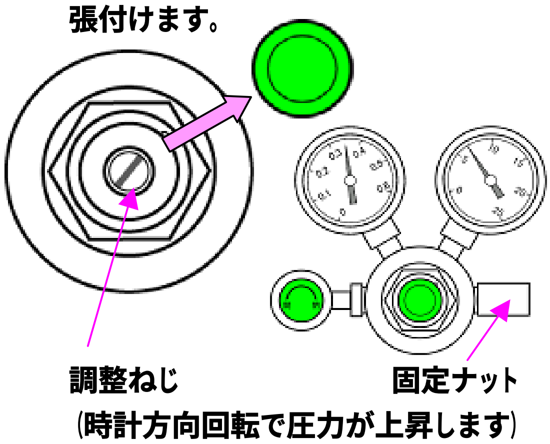
⑧ 2次バルブを左に止まるまで回してバルブを開きます。

圧力調整器の調整

① 圧力調整器のメータ側にあるラベル（アルミ製）をマイナスのドライバーなどで剥します。



② 内部にあるマイナスねじを調整して指示圧を0．35MPaにし再度ラベルを張付けます。



調整は上昇方向のみで下降方向の調整は圧力が掛っているため出来ません。
圧力が0．35MPaより高い場合は調整ねじを反時計に半回転ほど回し、メインバルブを閉めて固定ナットを緩め圧力を抜いてから再度調整を行って下さい。

⚠ 警告	炭酸ガスボンベに接続されている圧力調整器の固定ナットを緩めてボンベを取り外す際は、ボンベのメインバルブが完全に閉まっていることを確認してください。
	炭酸ガスボンベのメインバルブを開ける際は、ボンベと圧力調整器が接続されていることを確認してから開けてください。

9．警告表示

		内　　　容	処　　　置
警告ランプ	●○ 遅い点滅	排気中	電源をオンにした最初の給湯で5ℓ出る間の排気動作中に点滅しますので点滅をしなくなるまで蛇口を閉じないで下さい。
	●○ 早い点滅		炭酸泉スイッチがオフです。(お湯の給湯中)
	● 点灯	炭酸ガスがありません。	炭酸ガスボンベが空か、炭酸ガスボンベまたは圧力調整器のバルブが閉じています。炭酸ガスボンベが空であれば交換し、バルブが閉じている場合はバルブを開けてください

10．お手入れ

10－1　漏電ブレーカのチェック

漏電ブレーカのチェックを1ヶ月に1度行って下さい。

動作表示　③　②



① 電源プラグ(漏電ブレーカ)をコンセント入れます。

② ブレーカのテストボタンを押すと本体の電源がオフになり動作表示ランプが点灯する事を確認します。

③ リセットボタンを押し本体の電源がオンになる事を確認します。

＊③、②のボタンは電源のオン／オフボタンとしても使用可能です。